

北海道大学遺伝子病制御研究所における教員（助教）の公募について

北海道大学遺伝子病制御研究所では、下記の要領で教員（助教）の公募を行います。がん制御学教室は、本研究所で2018年にスタートしました。今後、がん発生機序解析（*Nat Med* 2001; *Cancer Res* 2002; *Cancer Cell* 2011 など）、診断・予後マーカー開発（*Cancer Discov* 2015 など）、がん治療薬リード開発（*Nat Chem Biol* 2018; *PLoS Comput Biol* 2019; *Cancer Sci* 2021 など）をさらに発展させていきます。情熱と高い志を持ち、ともにがん研究に取り組んでくださる方のご応募をお待ちしております。

1. 公募人員

助教（1名。任期は5年。業績審査により任期を更新する場合があります。その場合任期は2年とし、1回を限度とする。）

2. 所属

北海道大学遺伝子病制御研究所 がん制御学教室 (<https://bmoncology.wixsite.com/mysite>)

※北海道大学国際連携研究教育局（GI-CoRE）バイオサーフィス創薬グローバルステーションとの兼務の可能性あり

3. 研究分野

臨床検体・マウス・ショウジョウバエ等を用いたがん発生機序研究ならびに創薬研究

4. 応募資格

- (1) 採用日までに博士の学位を有していること
- (2) 国際科学雑誌の筆頭著者論文を少なくとも2報有すること
- (3) ショウジョウバエ、マウス等の動物実験や遺伝学実験、細胞生物学実験、分子生物学実験、生化学実験、創薬科学、臨床検体解析のいずれかの経験があることが望ましい
- (4) 教育に積極的であること
- (5) 異分野融合に積極的であること
- (6) 英語によるコミュニケーションに積極的であること

5. 採用予定日

令和4年4月1日以降（応相談）

6. 試用期間

あり（3ヶ月）

7. 給与

本学の規程による

8. 勤務形態

専門業務型裁量労働制を適用 ※1日に7時間45分労働したものとみなす

9. 健康保険等

文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入

10. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

11. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

12. 応募書類

(1) 履歴書

※様式自由。6か月以内に撮影した写真貼付、学歴、学位、免許・資格、受賞歴、職歴を記載すること。

※平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。

(2) 研究業績目録（応募者氏名に下線を付すこと）

(3) 代表論文・総説（計3報まで）の別刷り

(4) 現在までの研究の概要（様式自由、A4 2枚以内）

(5) 当研究室のこれまでの論文いずれか3報の要約と、自身の専門性を生かしたそれらの発展への貢献案（様式自由、A4、3枚以内）

(6) 今後の抱負（教育・研究の方針、キャリアパスなど。様式自由、A4 2枚以内）

(7) 選考に際し所見を求めることができる方2名の氏名及び連絡先

（電話番号及びメールアドレスを含む）

以上の書類（各1部）を、下記宛に郵便もしくはメール添付にて送付すること。

13. 選考方法

書面審査ののち、面接審査（対象者のみ連絡。セミナーでの講演依頼の可能性あり）。なお、旅費は応募者負担。海外・遠方在住の場合はオンライン面接も応相談。

14. 応募期限

令和3年12月31日（金）必着。適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。

15. 応募書類提出先・問い合わせ先

〒060-0815 北海道札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学遺伝子病制御研究所がん制御学教室 園下 将大

メールアドレス: msonoshitaATigm.hokudai.ac.jp （AT を@に置き換えてください）

※郵送時は封筒表面に「助教選考応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。

※応募書類は返却いたしません。なお、応募書類中の個人情報、選考目的以外には使用しません。

※選考内容に関する問い合わせ等は一切受け付けいたしません。

北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。